

# 大腸がん シンポジウム

参加  
無料

知っておきたい、自分と家族のために。

「情報は生きる希望です」これはあるがん患者の言葉です。二人に一人が、がんになるといわれる時代。「がんと告げられたら」「新しい治療法は」「自分にあつたがんとの向き合い方は」…。疑問や悩みはつきるものではありません。当シンポジウムでは、大腸がんについて専門医が分かりやすく解説します。ふるってご参加ください。

定員  
500名

日時

3/10(土)

13:30開演～  
15:45  
(開場:13:00)

会場

大阪工業大学 梅田キャンパス OIT梅田タワー3階  
**常翔ホール** 大阪市北区茶屋町1-45  
阪急梅田駅すぐ

- ◎地下2階は連絡通路で接続。JR、地下鉄、各私鉄のすべての駅から地下街を歩いてアクセスができ、雨の日でも快適です。
- ◎JR「大阪」駅から徒歩5分／地下鉄御堂筋線「梅田」駅から徒歩5分／地下鉄谷町線「東梅田」駅から徒歩5分／阪急「梅田」駅から徒歩3分／阪神「梅田」駅から徒歩7分



## プログラム

### ■第一部：講演 13:30～15:10

- ①「**進化する大腸がん治療**」  
大阪医療センター 副院長 関本 貢嗣氏
- ②「**大腸がんの検査と内視鏡治療**」  
弘仁会まちだ胃腸病院 理事長 町田 浩久氏
- ③「**からだにやさしい大腸がん外科手術**」  
薫風会佐野病院 消化器がんセンター長 小高 雅人氏
- ④「**人に寄り添う薬物療法**」  
大阪大学大学院医学系研究科  
先進薬物療法開発学寄附講座 教授 佐藤 太郎氏
- ⑤「**ここまで進んだ個別化治療**」  
大阪医療センター 下部消化管外科科長 加藤 健志氏

### ■第二部：質疑応答 15:25～15:45(20分)

応募時に寄せられた中から事前を選択した質問に対し、第一部でご登壇いただいた先生方にご回答いただきます。

## 募集要項

- 締め切り/  
2月28日(水)必着

参加希望の方は①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥参加人数⑦質問※を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールにてお申し込みください。

※すべてにはお答えできないことをご了承ください。

- ハガキの場合/  
〒556-8662(住所不要)  
産経新聞社営業局  
「がんシンポ1」係

- FAXの場合/  
**06-6633-2709**  
※件名に「がんシンポ1」係と明記してください。

- メールの場合/  
**sinpo@esankei.com**  
※件名に「がんシンポ1」係と明記してください。

お問い合わせ 産経新聞社 大腸がんシンポ事務局  
**☎06-6633-6804**  
(受付/10:00～17:00 土・日・祝を除く)

※応募多数の場合は、抽選のうえ、当選者に招待状をお送りします。

※ご応募いただいたみなさまの個人情報は、産経新聞社が責任を持って管理し、招待状送付のみに使用いたします。  
※当ビルには駐車場がございませんのであらかじめご了承ください。